

リサイクル♥リユース♥リフォーム

WE21 ジャパンいずみ

1.2.3



2015. 冬



「児童労働防止プログラム」(カンボジア)で 「子どもの権利」を学ぶ子どもたち



2月2日から5日まで、支援先の国際子ども権利センター(シーライツ)の「児童労働防止プログラム」がどのように実施され、効果を上げているのか見てきました。

ベトナム国境近くのタナオコミュニン村の貧しさは、ここ10年来変わることはありません。しかし、ベトナムの経済の伸びは目まぐるしく、村にはベトナムの人専用の豪華なカジノホテルがたくさん建っていました。村では子どもたちを連れて、ベトナムでの違法な出稼ぎに行く家庭が多く、子どもたちの就学の機会を奪い、物乞いなどの児童労働を強いており、NGOは課題と捉えていました。

シーライツは「子どもの権利」を知らせるために、学校と協力して子どもの育成に取り組んでいます。子どもたちの中からピュアエドゥケーターというリーダーを選び、選ばれた子どもは権利についての研修を受けて周りの子どもたちに伝えています。

子どもたちが置かれている状況を劇にして皆で考えたり、「学校に通わせて!」とプラカードを掲げて村中を歩くキャンペーンをするなど、自分たちで



考え、意見が言えるまでになりました。

昨年建設されたコミュニティーセンターでは、子どもたちが集まり、子どもの権利の学習会ほか、図書室の本を読み、絵描き、勉強をするなど、子どもたちの居場所として活用されていました。

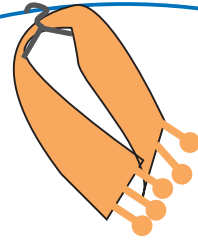
そこで、子どもたちの劇を見ました。大人に物乞いを強いられて警察に捕まるストーリーですが、酒乱、DVなどの演技にリアリティーがあり、まさに身の回りで起きていることなんだと、胸が痛くなりました。

子どもたちが権利を学んだことは親へも影響を与え、叱らなくなったり、勉強させるようになるなど、親の意識も変わりました。子どもたちが暮らす村の環境は決して良いとは言えませんが、それでもシーライツのプログラムを通して子どもたちが生き生きとしている姿に、希望を抱きました。

(報告 郡司真弓)

1.2.3 だよい♥

WE21 ジャパンいずみの3つのショップから、日々のエピソードをお伝えします。



中田店

春はサクラソウ

中田店は、季節の花が寄付されることがあります。今は春にぴったりの花「サクラソウ」です。地域の人が種から育て、今回はピンクと白の花の二種類がショップの店先を飾っています。その花を見ると、春が近くまで来ていると感じます。このように衣類や雑貨の寄付だけでなく、愛でながら育てた「花」や「苗木」なども、中田店には寄せられています。サクラソウの花言葉は「希望」。今年こそ希望のある年にしていきたいと思います。



<中田店 ☆ 802-0095 >

領家店

ひな人形

今、ショップ内は桃の節句のひな人形で春めいた雰囲気になりました。ひな人形を見ていると、どんなお子さんがこの人形と育ったのかな？なんて、想像してしまいます。

そして、嬉しいことにボランティアメンバーが増えて、より一層素敵なショップになりました。



3月5日(木)には好評の冬物と春物のセールをする予定です。楽しみにご来店ください。 <領家店 ☆ 813-7739 >

萩丸店

異文化ギャラリー

萩丸店は車を停めやすいので、多くの人たちから寄付をいただいています。中でも目を引くのは外国のお土産です。一つひとつ見ていると、その国の文化やそこに生きる人を想像してしまいます。刺繍やレース編みのような繊細なものから、ずしりと重みのある魔除けの人形まで多彩です。お店に飾ると、異文化がギュッと詰まった不思議な空間になります。



ぜひ一度、この異文化ギャラリーにお越しください <萩丸店 ☆ 801-8965 >

3・11 あの日を忘れないキャンペーン

あの日、あの時、皆さんは何をしていましたか？そして、何を思いましたか？早いもので4年になりますが、原発事故による福島の子どもたちへの影響は深刻さを増しています。

3月の店頭募金と11日の売り上げを福島の子どもたちの保養に支援を致します。

多くの方々のご参加をお願いします。



雑感。

WEショップにたずさわって早16年たちました。元気だけが取り柄の私が、親の死や体調不良で落ち込み、辛い時期がありました。ある日お店に行ったら、常連のお客様から「しばらく顔を見なかったから心配したよ」と声をかけられました。「いつもお洒落ですね」と言ったら「ショップで購入したものばかりだよ」と笑っています。ショップで材料を購入して、出来上がった小物をボランティアさんにとプレゼントしてくれるお客様、さりげなくためになるお話を下さるお客様。その方の笑顔も優しく、とても癒されます。笑う門には福来たる、笑顔のあふれる一年でありますように。(理事 芝宮清美)

編集後記

▼ 認定NPO法人を取得、多少は税の優遇を受けられるようになりましたが、昨年の法人税見直しでターゲットに。この間、県内の国会議員たちに見直しを止める働きかけをしてきました。見直しは2年間延びましたが、NPOを豊かにし、行政と協働する政府方針とは違う方向性に違和感を感じています。

発行日 2015年2月20日

発行者 WE21 ジャパンいずみ
横浜市泉区中田東3-16-5
TEL 802-0095

編集制作 編集ワーカーズ・えんぴつくらぶ